

おはようございます。正直長かった三か月。いよいよ、この連絡もあと二日(だと信じています)。苦しさを感じた分、産み出せる。旗を振る方は、ある程度楽ではあるけれども、煽がれてやらされる(と思った)方は、大変ですね。こんな想いの中、犠牲にするものも多かった中、いよいよ始動します。必ず、達成感を手にしよう。

破天荒

その33-15

～余談編～

本日の 脱三密 対抗は **三近** を発信します。

- ① 達成した結果を蓄えれば、自分の想いの実現に**近付く**
- ② 離れていても得た人との繋がりを蓄積した結果、心も**近付く**
- ③ この先も見失わず日々の当たり前を蓄積した結果、日々の充実感に**近付く**

力強い言葉を、登校可能日の皆さんの会話に、たくさん聴いた気がします。当たりの有難さ、ただ、当たりの毎日は、人をぞんざいにもします。当たり前に対する今の気持ちを九割忘れず、一割は当たり前を、自分の中の無意識な感覚に収めていって下さい。感謝、感謝だけでは、自分が小さくなります。

一日の中で、最初と最後に、当たり前に感謝し続けよう。

事務連絡

登校可能日に対する、最後の事務連絡です。

1. 9:15～ 体調確認
2. 9:30～ 立会演説会

(生徒会執行部の皆さん、ご苦勞様。やり残したこと、悔いていることは、まだこの先、大学でもいろんな催しの実行委員会等に参加することもできます。自分達の果たせなかった想いを、新生徒会にどう託すか、しっかりと次は応援団、サポーターとして、相高生徒会を支えていこう)

3. 10:15～ 順次 身長・体重計測 視力・聴力検査

距離を保って、脱三密の態勢・場面を作ります。皆さんの行動によって、6月からの新しい生活様式への可能性を示して、この休業期間を締めましょう。